

# 城南家保ニュース Vol. 23-9

熊本県城南家畜保健衛生所 平成23年12月発行

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

<http://www.pref.kumamoto.jp/site/179/>

電話 0966-22-3814、FAX 0966-22-3617

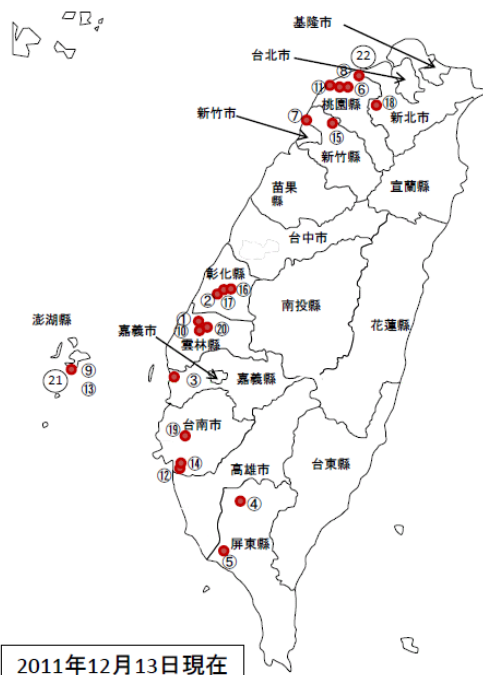


## 12月7日に、台湾で口蹄疫が再発

台湾において、平成23年10月30日以来、再び口蹄疫が発生しました。発生した家畜は台湾南部の養豚場からの出荷豚1頭で、と場で口蹄疫症状が認められ、その後ウイルス分離で口蹄疫ウイルス（O型）と確定したものです。出荷した農場は飼養頭数1013頭規模の農場で、台湾政府により農場隔離、及び消毒が実施されました。台湾の発生は平成21年2月から今回で22例目。台湾本国には口蹄疫ウイルスが広く常在している可能性が強いので下記の事項を徹底してください。

- ① 台湾渡航時には畜産施設には立ち入らない
- ② 日本国内の畜産施設における消毒の徹底（特に農場侵入時の消毒）
- ③ 飼養衛生管理基準の遵守

### 台湾における口蹄疫の発生状況(2009年2月～)



2009年	
①	雲林縣麥寮鄉 : 2月 4日 (O型、豚)
②	彰化縣埤頭鄉 : 2月 9日 (O型、豚)
③	嘉義縣新港鄉 : 3月27日 (O型、豚)
④	屏東縣Yanou郷 : 5月18日 (O型、豚)
⑤	屏東縣萬丹郷 : 6月25日 (O型、豚)
⑥	桃園縣大園郷 : 6月 9日 (O型、豚)
⑦	新竹縣竹北市 : 7月13日 (O型、豚)
⑧	桃園縣新屋郷 : 8月25日 (O型、豚)
2010年	
⑨	澎湖縣馬公市 : 2月12日 (O型、豚)
⑩	雲林縣褒忠郷 : 6月22日 (O型、豚)
⑪	桃園縣新屋郷 : 8月10日 (O型、豚)
⑫	台南直轄市 : 12月17日 (O型、豚)
2011年	
⑬	澎湖縣馬公市 : 3月22日 (O型、豚)
⑭	台南市下營郷 : 3月21日 (O型、豚)
⑮	新竹縣新埔郷 : 5月6日 (O型、豚)
⑯	彰化縣永靖郷 : 5月16日 (O型、豚)
⑰	彰化縣田尾郷 : 5月23日 (O型、豚)
⑱	新北市鶯歌区 : 7月11日 (O型、豚)
⑲	台南市Shigang区 : 7月26日 (O型、豚)
⑳	雲林縣二崙郷 : 10月19日 (O型、豚)
㉑	澎湖縣馬公市 : 10月30日 (O型、豚)
㉒	桃園縣蘆竹市 : 12月7日 (O型、豚)

2011年12月13日現在

※日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日)  
出典: OIE WAHID 他

今後も、畜産関係者一丸となって口蹄疫の侵入防止に努めましょう。

## 農林水産省主催で「口蹄疫に関する東アジアシンポジウム」が開催

口蹄疫防疫に関する日中韓等東アジア地域シンポジウムが、12月1日に東京で開催されました。本シンポジウムは農林水産省が主催し、中国、日本、韓国、モンゴル、英国及びベトナムから行政官及び専門家が参加、各国からの発表及び全体質疑を通じて、最終的に以下の認識を共有しました。

- ① 口蹄疫は国境を越えて拡大する越境性動物疾病であり、本病が発生すると畜産及び地域経済に甚大な被害をもたらすことから、国際的に大きな脅威となっている。東アジア地域においては、昨年、韓国、日本及びモンゴルにおいて大規模な発生を経験したほか、中国においても継続的な発生が確認されており、今後、口蹄疫防疫に向けて各国の連携を強化することが喫緊の課題である。
- ② OIE 及び FAO においては、口蹄疫対策の重要性に鑑み、今後、口蹄疫防疫に関する世界戦略の策定が必要。



中国側が公表した農場における消毒

## アジア諸国における悪性伝染病発生状況

病名	発生国	発生日	畜種	型
口蹄疫	台湾 (桃園県)	12月7日	豚	O型
高病原性鳥インフルエンザ	イラン	9月15日	家きん	H5N1亜型
	ベトナム	10月24日	家きん	H5N1亜型
	カンボジア	11月3日	家きん	H5N1亜型
	中国	12月2日	家きん	H5N1亜型
低病原性鳥インフルエンザ	台湾	10月30日	家きん	H5N2亜型

口蹄疫や鳥インフルエンザ類似症状が見られたら、直ちに城南家畜保健衛生所まで連絡してください！